

地区館「小須戸丸」の新たな船出 公民館の現状とさらなる期待



新潟市小須戸地区公民館長
杉本 昭彦

プロフィール

- ・生まれ-佐渡市
- ・現在の住まい-秋葉区新保
- ・血液型-O型
- ・性格-「のんびり」と「慎重」が同居
- ・好きな言葉-鮎は瀬に住み、鳥は木に止まる人は情けの下に住む(良寛さんのことば)
- ・最近笑ったこと-あまり笑わないこと。

佐藤貞夫前公民館長にかわり、今年四月から館長をつとめることになりました。よろしく願っています。

二〇〇五(平成十七)年、小須戸町は新潟市に合併し、さらに今年から政令指定都市「秋葉区」として再出発することになり、旧小須戸町も大きく変わることになりました。小須戸地区公民館「小須戸丸」も新たな船出をすることになります。荒波を乗り越えながら小須戸地区の皆さんと楽しい「航海」ができますことを願っています。

地域は公民館の命

公民館は地域の住民によってささえられています。地域の住民が自主的・積極的に公民館活動に参加してよりよい「生きがい発見」をできれば素晴らしいことです。また、公民館を「出会い」と「学び」の場所にもできたらと考えています。

職員と活動協力員

小須戸地区公民館には十人の職員が働いています。一般事務職員が六人とそのほかに図書室で働く人、毎日公民館を清掃する人、さらには夜間の活動を支えている管理人など、住民の公民館活動を援助するため日夜、努力しています。

公民館活動の大きな柱

小須戸地区公民館活動には三つの大きな柱があります。

◆多くの学級(教室)と講座

「ひよこ学級」(未就園児と親)・「祖父母と孫の学級」

こすど地区公民館報

発行 小須戸地区公民館
〒956-0101
新潟県新潟市秋葉区小須戸117番地
TEL (0250) 38-2234
FAX (0250) 38-5210
編集 公民館報編集委員会

ちよこつと一言

「小須戸さんぼ道」
私たちが夫婦は結婚一年目の新婚です。夫は小須戸出身ですが、妻は新潟の出身です。私たちに子どもがいるので、親子3人で散歩



秋刀魚ちゃん(♂・柴犬)



小須戸 内山高英さん
蒼太ちゃん

◆小須戸地区文化協会

戦後、まもなく設立された「小須戸町文化協会」が昭和二十四年に名称をかえて、今日の「公民館」になったといわれています。公民館の生みの親は文化協会です。現在の小須戸町文化協会は「美術部門」、「芸能部門」、「生活文化部門」、「文芸部門」の四部門に分かれ、今年には四十九もの加盟団体で活動しています。趣味と生きがい、そして人々との「出会い」の場所として、さらには地域の文化の振興のために大いに期待されます。

◆こすど地区公民館報

昭和二十二年に機関紙「小須戸文化」が発行されたそうです。その後、「こすど公民館報」に姿をかえたものと思われませんが、今月号でなんと629号を数えることになりました。公民館報は公民館活動の情報の源です。地域の「生活」、「文化」、「教育」、「スポーツ」などあらゆる情報を地域の住民から求め、それを住民に伝えていく数少ない情報誌です。館報の編集にあたっては、いろいろと編集者のみなさんの力量に感謝したいと思います。

公民館を子供たちの広場に

未来をにう子供たちは地域にとってかけがえのないものです。子供たちが元気で力強く、人にやさしく、育つために、公民館も学校や地域と結びついて活動したいと考えています。小学生から高校生まで気楽に公民館に集える「居場所づくり」を公民館は提供したいと思っています。

おわりに

これからの公民館活動は決して、順風満帆の航海ではないと思います。色々な困難な課題に直面することもあると思います。地域の住民の皆さんの熱いささえを受けて活動の発展のために努力したいと考えています。ご支援とご協力をお願いいたします。

公民館からの離陸へGO!!

〜待望の事務局就任インタビュー〜

今年の四月から、小須戸地区文化協会の事務局に就任された白井己致子さん(小須戸)から、お話を伺いました。



白井己致子さん(小須戸)

かねてから、望まれていた文化協会の一人立ちに、関係者の期待は、ふくらむばかりである。

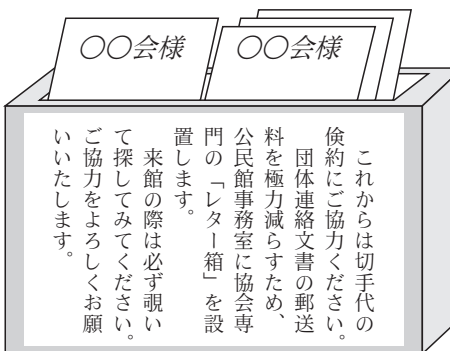
来たる、眼の光

★文化協会事務局に就任された心境は？
事務仕事って、キチキチとやる几帳面さが必要じゃないですか？ 性格的に拒否反応が出るんですよ。これまでの人生でも、たとえ賃金が付いてもやりたいたとは思わなかった分野ですからね。トホホホ

★今まで抱いていた小須戸地区文化協会の印象は？
あの日、ドサツと協会関係の資料を渡され、ため息まじ

《お知らせと御礼》

「小須戸手をつなぐ育成会」は22回総会をもちまして閉会することになりました。長い間たくさんのみな様から暖かいご支援、励ましを頂き、本当に有難うございました。心より、深く感謝申し上げます。小須戸手をつなぐ育成会 正会員一同 (障がいを持つ親の会)



これからは切手代の節約にご協力ください。団体連絡文書の郵送料を極力減らすため、公民館事務室に協会専門の「レター箱」を設置します。来館の際は必ず覗いて探してみてください。ご協力をよろしくお願い申し上げます。



雁巻堤の桜

をしながら小須戸の町を散策しています。花や木を見ながらブラブラ歩き、星野さん家の犬の「さんなちゃん」に会いに行ったり、たまにアップルハウスに寄

り道をして、クレープを食べたりしています。最近では、さくら並木を見に行きました。小須戸は、子どもと散歩をしていると声をかけて下さる方がたくさんいて、人情あふれる町だと感じています。これからも色々な散歩コースを見つけて小須戸の町をもっと知りたいです。皆さんも散歩などをして心を和ませ、新しい小須戸を見つけてみてはどうでしょうか。

訂正

先月号の公民館報で、名称等の誤りがありました。
①小須戸ぐるっとウォークの見学会場 (誤) うらら館 (正) うらら小須戸
②(誤) ど根性クローバー (正) ど根性カタバミ (カタバミ科)
③県ジュニア展で奨励賞の戸田武努さんは、受賞時(誤) 小須戸保育園 (正) 小須戸幼稚園

花とみどりの伝統の技教室

地域の職人さんから指導を受けて地域に伝わる技術の素晴らしさを体験学習します。
日時 6月23日(土) 午前10時～11時半
【全4回】随時開催
会場 小須戸地区公民館
内容 「さつき」の手入れ方法
講師 上田一男氏(ウデコキ在住)
定員 20名
参加費 500円(材料代)
申込み 6月10日(印)まで

県ジュニア展 入選作品の紹介 (4)

～感性キラリ、個性豊かに～



「炎の森へ狩りに行く！」

私は、砂絵は始めてだけど、上手にできてよかったです。

奨励賞

小学校五年の部



長谷川綾菜さん(新保) 現在、小須戸小学校6年生

奨励賞

小学校三年の部



上田翔也さん(矢代田) 現在、矢代田小学校4年生

「森のクワガタ」

クワガタの形を作るのがむずかしかったです。後ろのふうけいがじょうずにかけてよかったです。



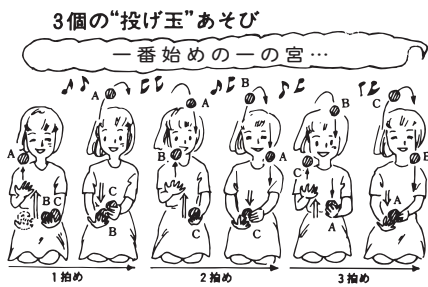
心のふる郷 (大正時代～昭和の初め)

なじらね～、おめさんも、してみねかね…



藤井さん

今回は、大正13年生まれの藤井ハルエさん(83歳・小須戸)に、まりつきやお手玉遊びの時に歌った数え歌を教えてくださいました。物心つく頃には既に、遊び慣れた歌だそうですね。みなさんもおじいちゃん、おばあちゃんと一緒に歌ってみてはいかがですか？



あそび方 ①3拍子の唄を、少し速めにうたい、お手玉も高く上げる。②1拍めで、Aのお手玉をあげ、Bを右手に渡す。③2拍めで、Bを上げ、Cを右手に渡す。④3拍めで、Cを上げ、Aを受けとって、右手に渡す。

新入生も中学校生活に慣れ、学習や部活動を一生懸命に行っています。さて、今回は部活動の活動について紹介したいと思います。今年度、十二の部活(別表)が活動しています。先日、一年生も正式入部をし、全学年の部員が揃い、練習にも熱が入ってきました。運動部は、来る六月七・八日に新潟市体育大会が行われます。それに向けて、部員一丸となり、終了時間まで熱心に活動をしています。文化部も、発表会・コンサート・展示会に向けて、音声を合わせたり、作品を作成したりしています。



剣道部の練習風景

陸上部
女子バレーボール部
野球部
男子バスケットボール部
男女ソフトテニス部
剣道部
柔道部
サッカー部
吹奏楽部
美術部
コンピューター部

小須戸中学校 以上のように生徒一人ひとりが個性を生かしながら、部活動に励んでいます。

シリーズ 「今、子どもたちは」 (128)

川	柳	短歌	俳句	句
(題：介護) 老い二人どちらが先に看る介護	終極は不可避介護の手を借りる 病む声に介護をしたい鬼瓦 親を取り増えた白髪と顔の皺	足を組み杖つきしマネキンが シヨウウィンドーに初夏の陽を浴ぶ	濃淡深く夕光に映ゆ 農道より眺むる山並新緑の	遺跡まだシート敷かれしまま 鳥帰る百姓多忙になるばかり 月おぼろふるさと捨てし友は今 振り向けとやはり一人や夜のおぼろ 鶯の遠音を独り床の中 秋葉区に春雨降って初夏に入る 制作の墨のにじみも朧の夜 それぞれの彩して芽吹く雑木山 すいかづらやさしい芽立ち見つけた
小林みのある	増井都留 保科志枝 高橋ただし	坂井隆思	大森美恵子	中野太浪 五十嵐香月 佐久間久子 丸山栄子 渡辺信子 田沢観永 間野えり 吉澤文子 藤井ハルエ



若さいっぱい会場前

祝

秋葉区成人式

笑顔で四百五十名が、せいぞろい

初の秋葉区成人式が、五月三日に新津地区市民会館で行われました。

区内の対象者は昭和六十一年度生まれの計八八二名です。そのうち小須戸地区は百十名でした。少ないとは言え、小須戸地区からも出席されました。

代表者の「新成人のことは」、も、晴れの装いで笑い合う姿もまさに新成人でした。その豊かな表現力を大切な人を喜ばせる力として発揮できるように願っています。

公民館主催の教室・講座のご案内

◎おもしろ博士講座(第一回目)

「笑う門には福来たる」最近、思い切り笑ったことありますか。ある人も、無い人も、みんな大歓迎、どなたでもどうぞ。笑いで、ストレス発散、年



〔本名・鈴木正平氏・元県庁職員〕

も、忘れましょう。アハハハ。日時 六月八日(金) 午後七時半～九時

会場 小須戸地区公民館 講師 いきいき正ちゃん氏

図書だより

新規の利用者、大歓迎

区制に伴ない、小須戸地区図書室は新津図書館の分室となりました。利用方法、時間等は従来と変わりありませんので、どうぞご利用下さい。

小須戸地区図書室の利用方法

貸出し時間 午前九時～午後四時三十分まで
夜間貸出し 金曜日の夜七時～九時まで
休日 毎週木曜日・祝祭日
貸出し期間 二週間
貸出し冊数 一人五冊まで
登録方法 住所、氏名、電話番号等をカードに記入します。

早朝「空き缶&ゴミ拾い」

日時 5月19日(土) 7:00～8:30
6:50現地集合
場所 新水緑地公園ほか
・ゴミ袋は主催者が準備します。
・誰でも参加OK。中学生も多数参加しています。
主催 こすどボランティア友の会
問合せ 馬場 (☎38-4235)



星野金司個展(舟戸在住)



来月、新潟市内の画廊で星野金司さん(日本美術会々員)の新潟では2年ぶりの個展が開催されます。興味のある方は小須戸地区公民館(☎38-2234)まで、お問い合わせ下さい。
会期 6月14日(水)～19日(水)
時間 午前11時～午後6時(最終日は17時)

文芸欄

プレイルーム開設してます

子育て支援グループfu・wa・riでは、月に2回、未就園児とお母さんのためのプレイルームを開設しています。自由に遊んだり、おしゃべりしたり、プレイタイムには手遊びや絵本の読み聞かせなどもしています。ぜひ遊びにきてください。

場所：小須戸地区公民館〔2階・会議室〕
時間：10時～12時
開催日：5月16日、6月6日、20日、7月4日、18日の各水曜日
※公民館ロビーに開催日のご案内が置いてあります。ご利用ください。